

鹿児島県漁海況週報

平成25年9月19日発行(9月12日～9月18日)
第2523報【旧暦:8月8日～8月14日/月齢6.6～12.6/潮汐:小潮～大潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218
HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、9月17日現在、平瀬の北6.8マイル付近にある。

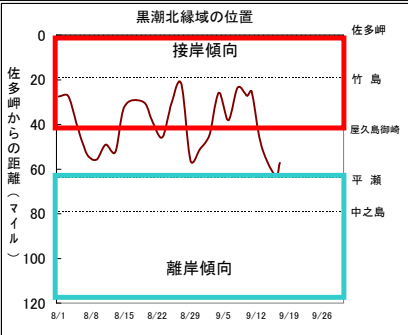
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、9月17日現在、53マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、中之島、与論で0.1～0.5℃昇温し、その他の海域で0.1～1.9℃降温した。

平年比較では、与路島で“かなり高め”、与論で“やや高め”、屋久島御崎で“著しく低め”、竹島で“かなり低め”、黒潮流域で“やや低め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	28.1	-0.9	-0.5	やや低め
鹿児島	27.1	-1.1	+0.2	平年並
佐多岬	27.2	-0.9	-0.1	平年並
竹島	26.6	-1.9	-1.1	かなり低め
屋久島御崎	27.9	-1.9	-1.2	著しく低め
中之島	27.9	+0.1	-0.2	平年並
笠利崎	27.7	-0.1	-0.2	平年並
与路島	29.0	-0.2	+0.8	かなり高め
与論	28.8	+0.5	+0.6	やや高め
甕海峡	27.1	-0.5	+0.4	平年並

鹿児島～那覇定期客船観測は9/16～18
串木野～甕定期客船観測は9/18

【漁況】

○定置網

西薩南部海域では、シラ(1kg前後)が1～3トン/日、ハガツオ(1～2kg)が40尾/日、サワラ(200～300g)が2日間のみ20～30トン/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、カマス(100～150g)が1日のみ400kgの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、カマス(8～18kg)が10～13尾/日、サハ(200g)が1日のみ900kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で36統がカマス、キンカガミ、ソダガツオ主体に59トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でタチウオ、マジ、ニホ類主体に10.5トンの入網。

○キビナゴ刺網

甕島海域では、1～5箱/隻・日の漁。種子島海域では、2日間のみ10箱/隻・日の漁。

○トビウオロープ曳網

屋久島海域では、2日間のみ中ヒを12～71箱/統・日、セトヒを1～3箱/統・日の漁。

○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、3～6kgサイズを7～60尾/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の記事に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2473報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	4	299	天草沖	マイワシ小73 ウルメイソ18 マジ仔6	74.6	9	845	7	213
		中	16	208	長島 甕東野間池沖	コシロ44 ウルメイソ24 マイワシ小10	13.0	21	103	9	51
	枕崎	大	4	218	天草沖	マイワシ65 ウルメイソ27	54.5	3	118	5	187
		中	17	386	島間沖 枕崎沖 開開沖 種子島東	ウルメイソ34 ゴマサハ小23 クサヤモロ豆9	22.7	30	774	19	448
	内之浦	中	0	—			—	0	—	1	0.6
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	8	517			64.6	12	963	12	400	
	中	33	594			18.0	51	877	29	500	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	1	81		ゴマサハ豆93	81.3	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	60	78	阿久根沖 長島	ウルメイソ61 キビナゴ19 ソダガツオ9	1.3	76	128	39	87	
	内之浦	2	4		ソダガツオ89	2.1	2	16	2	2	
定置網	内之浦	36	59		カマス40 キンカガミ10 ソダガツオ8	1.6	40	40	41	21	
刺網	阿久根	大	0	—		—	0	—	0	—	
		小	0	—			—	0	—	0	
カツオ竿釣・海外旋網	海旋	0	—			—	1	745	0	—	
	山川	中	2	10		カツオ小69 キハダ30	4.9	0	—	12	112
		海旋	1	689		カツオ小63 カツオ中28 キハダ5	689.1	0	—	2	741

○パッチ網

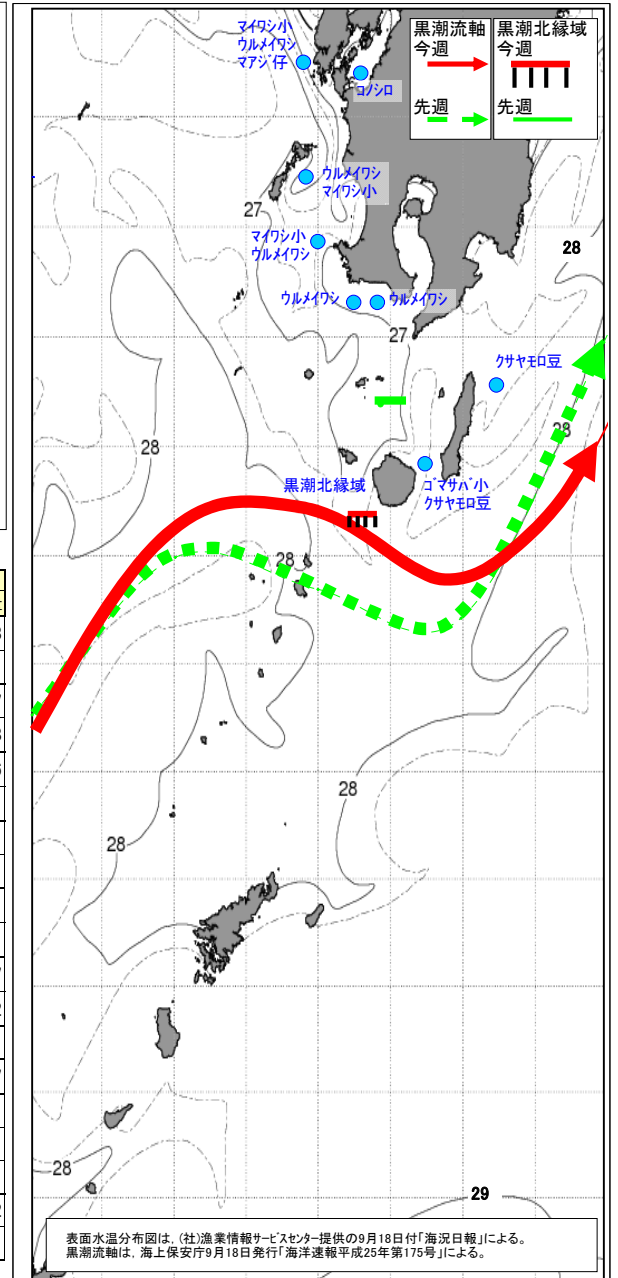
西薩海域では、1日のみシラスを約1トン/統の漁。志布志湾海域では、製品で7トンの入札があった。

○パシウカジキ情報

定置網では、週計で西薩南部海域で20kgサイズが3尾、鹿児島湾口部大隅半島側で20kgサイズが1尾の入網。流し刺網では、週計で甕島海域で20～30kgが36尾、西薩海域で25kgサイズが5尾、鹿児島湾口部大隅半島側で25～34kgサイズが13尾の漁。

○その他

西薩海域では、延縄でキダイ(200～300g)を40～50kg/隻・日、アカマダイ(300～400g)を10kg/隻・日の漁。西薩南部海域では刺網でキス(40～60g)を2日間のみ10kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、一本釣りではハガツオ(2kg前後)を50尾/隻・日、イサキ(300～500g)を50尾/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でハヒ(800g～1kg前後)を100kg/隻・日、タチウオ(1kg前後)を30尾/隻・日、マダイ(2kg前後)を多い船で20尾/日の漁。刺網でイセヒ(500～600g)を多い船で100kg/日の漁。奄美南部海域では、延縄の3日間操業でムツ(1kg前後)を80kg/隻、キンマダイ(1～2kg)を60kg/隻、ナンヨウキンメ(1.5kg)を40kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の9月18日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁9月18日発行「海洋通報平成25年175号」による。